

令和3年度 多面的機能発揮促進事業 中国四国農政局長表彰 優秀賞組織（岡山県）

【多面的機能支払】

まさかね そしき おかやまけんきびちゅうおうちよう
「正金組織」（岡山県吉備中央町）

- (1) 認定農用地面積：31.8ha
(田：24.2ha、畑：7.6ha)
- (2) 組織構成：
3集落（農家24戸、非農家29戸）
農業者、地域住民で構成



【地区の概要】

本地区は、吉備高原地帯にある吉備中央町の西部に位置し、美しい棚田風景を有する中間農業地域で水稻を中心に夏の冷涼な気候を利用した白菜など高原野菜の栽培が行われています。

農業従事者の高齢化や後継者不足に不安を感じるなか、地区の用水源であるため池や農業用水施設等を保全管理し、地域農業や農村環境を持続的に守ることを目的に、平成19年度に本活動組織を設立しました。

平成29年度には、60歳以下の若者（移住者、非農家を含む）を集めて「若者の会」を設立し構成員に加え、令和2年度からは活動組織に2名の女性役員を登用するなど、多様な人材の参画により結束を強めており、将来的には活動の後継者となることが期待されます。

【主な取組み内容】

- 農道や水路の草刈りを年3回以上実施。事前連絡でLINEを活用したりお互いに声かけをしたりして参加しやすく、地域の交流の場となるような環境作りを心がけている。作業分担は男女関係なく、協力し合いながら行っており、農業者以外の構成員は4割以上で、これらの共同活動へは構成員の8割以上が参加している。
- 地区中心部の人の目に付く場所に3箇所の花壇を設け1,200本のポーチュラカやパンジー・ビオラを植栽しており、花壇には女性が農作業で活躍しているイメージで描かれた爽やかな看板が設置され本活動をPRしている。
- 鳥獣被害防止対策として鳥獣害防止柵の設置だけでなく、山際から5m程度の草刈りや藪、侵入竹の伐採を行い農地周りの環境改善活動を実施している。
- 本交付金の活動により、農業者だけでなく非農業者にも活動の重要性が理解され、地域一体で取組むようになった。構成員となった若者の会が、農業、農業用施設の維持管理及び活動組織の後継者として引き継ぎ、持続的な農業を行うことが可能となりつつある。本地区と隣接する活動組織との情報交換や交流活動も行われており、将来的にこれらの活動組織との合併・広域化も考えている。



地域ぐるみの植栽活動



女性の活躍をイメージした看板



侵入竹等の伐採

